

「住んでいて良かった」誰もか実感出来る荒川区へ

- 提案によるこれまでの成果事例
3歳児健診における目の屈折検査実施
学校トイレの洋式化、体育館の空調設置
受動喫煙防止へ、区営の喫煙所は全て密閉型に
宅配ボックスの設置費助成

- 引き続き取り組む課題
ボール遊びが出来る場の増設
学校環境整備、学力向上、特別支援教育の充実
学童クラブのお弁当給食実施
図書館本返却ポストの設置駅拡大
喫煙違反・ゴミ不法投棄ゼロ
生涯スポーツ・学習への支援、目と歯の健診により健康寿命延伸
災害から命を守る対策の強化
マンションが抱える管理・防災等の課題

現職4期 会派「ゆいの会」幹事長 文教・子育て支援委員会
S50(1975)/5/7 荒川区生まれ 卯年 A型 おうし座
寛永寺幼稚園/根岸小/早中・高/早大卒 教職員免許取得
民主党本部元職員 家族は妻と娘(中3) トイプードル(チョコ)

「体は細いが、芯は太い。」
本会議 質問回数 No.1
マンション管理士



清水ひろし 47歳
無所属

一人の声を大切に いのちを守り未来に希望を！
ますます住みよい荒川へ！

- 増田みねこの実績と挑戦(一部)
暮らしを守る物価高騰対策に総力
子ども明るい未来を育む
健康・福祉・防犯 安心安全な街へ

私たちが応援しています。
荒川区長 夜回り先生 公明党代表 都議会議員
西川太一郎 水谷修 山口なつお けいの信一



増田みねこ 公明党公認

荒川に生まれて良かった！
と思える街づくり”私に任せて下さい！”

- ミドル世代の代表として、若者の気持ち、ご年配方の想いを区政に反映し、荒川区民、一人一人が「住んで良かった」と実感できる街づくりを実現いたします。
区立小中学校給食費を無償化
子育て世代に対する支援
高齢者サービスの充実
安心・安全な街づくり



すががや元昭 57歳
自由民主党公認

自民党最年少33歳

- 鎌田みちてるの重点政策
古き良き下町の風情を残したまま、木造住宅密集地の解消、区道の無電柱化を進め、下町らしい防災対策を。
区立の小・中学校の給食の無償化だけでなく、老朽化している教育施設の改修・建て替え・バリアフリー化を進め、子育てしやすいまちとして、教育環境の整備をいっそう進めます。
区内共通お買物券のネット販売の拡大、キャッシュレス決済導入のさらなる推進、ふるさと納税の活用で商店街、中小企業の活性化を目指します。
法務局の出張所を荒川区へ誘致し、区外で手続きをしなければならなかった手間を省き、企業や、荒川区で会社を大きくしていこうと考えている方を応援します。

鎌田みちてる プロフィール
平成元年生まれ33歳
法政大学 文学部卒
松島みどりの事務所 秘書
荒川区議会議員 1期
自由民主党 荒川総支部 青年部長



鎌田みちてる 33歳
自民党公認

今こそ「生活者の底力！」39歳
区政に「市民の声」を！

- 役所で取得する証明書は無償化！
23区初ケアラ一条例を制定
子育て応援！日曜保育を！
動物の殺処分はゼロ！
区内公共機関をフル活用
市民軽視の区政を抑止する！
ハラスメントに負けない！

司法書士・働く！4児の母親
1984(昭和59)年生まれ
2021年東京都議会議員選挙
荒川区議会議員補選(5023票)
立憲民主党の公認を得るが辞退



山川ゆうな

山本ごうを区議に！統一地方選は地域で実を下げられる選挙です！
区民税均等割を財政調整基金で減税

山本ごう 45歳
無所属
経歴、インタビュー
町屋生、二峡、一中、江戸川取手、慶應大在学時〜西日暮里整調師。29歳、国会議員政策秘書試験合格。税と社会保障、外国人労働者、土地取得問題の提起に従事。42歳、区議補選で1万1719票(4人に1人が山本ごうへ投票)
昨年度のやりがいと意気込みは？
提案した失業給付柔軟化、車の自賠責保険料値下げ実現です。山本の目指す姿は、声を載せて前に動く政治、家族を守る減税です。国防、防犯に強い地域をつくる！



山本ごう

誰もが、安心・安全に暮らせる美しい街あらかわを目指して！

下町人情の残る荒川区に生まれ育ったからこそ知っている、この街の良さを活かして、新しい時代に向けた基盤づくりにも取り組んでいきます。誰もが笑顔で暮らせる社会、生きがいをもって働ける社会、頑張った人が報われる世の中であるよう、区民の皆さまの声を区政にいかします。そして、女性議員だからこそ、女性の立場にたって、安心して子育てできる環境や、女性が働きやすい環境づくりに力を尽くします！

Policy どばしけいこの掲げる政策
荒川区をブランディング
賑わいと防災に強い街づくり
教育環境の充実
地域コミュニティの強化
女性を応援
区内事業者を応援
共に考え、ともに生きる、そして未来へ

2020年11月、故小坂まさみ先生の遺志を継ぎ、荒川区議会議員となりました。2年間の議員活動を経て、より一層、皆さまのお役に立つ存在になるよう頑張ります。



どばしけい 自由民主党

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

下町の酒屋の姉妹兄弟の末っ子として生まれ、「街の御用聞き」として町内を走りまわる父と母の背中を見て大きくなり、地域の人たちに育てられてきたことに、心の底から感謝しています。今はまだ、若さと機動力がいかに誇れませんが、荒川区で一番頼れる議員になる決意です！

- 安心して暮らせる荒川へ
活気あふれる荒川へ
「29歳」だからこそ、50年後の未来に責任があります。成田空港から日暮里まで最短36分の利便性、都心への近さ、家賃や生活物価のリーズナブルさ、子育てのしやすさ、下町情緒あふれる荒川区を東京でナンバーワンの自治体にします。

鬼頭昭行プロフィール 1993年(平成5年)6月生まれ。かつ有明中・高、日大短大卒業、日芸芸術学部デザイン学科中退。バックパックを担ぎ世界40か国を旅した後、元衆議院議員木村剛司秘書室。B型・酉年・双子座。
NO!選挙カー
お昼寝の赤ちゃん、授業中の子どもたち、オンライン会議、夜勤明け…。平穩な生活を妨げる選挙カーを、私は使いません。



鬼頭あきゆき

あなたとともに荒川の未来を！

- 誰もが置き去りにしないインクルーシブ社会を目指して一任せられる実力。3期12年の豊富な実績—区民相談8,000件
街づくり
SDGsの推奨(廃食油のリサイクル推進)
食品ロス削減の推進
子育て
区立小中学校の給食費無償化を実現
高3世代までの医療費無償化を実現
0〜2歳児 第2子の保育料無償化を実現
出産育児一時金を50万円に増額
物価高対策に全力！家計負担軽減へ
帯状疱疹ワクチンの接種費用を助成
死亡時等の窓口「届出サポートセンター」の設置
「同性パートナーシップ制度」開始

私たちが応援します 荒川区長 公明党代表 東京都議会議員 町議会議員
西川太一郎 山口なつお けいの信一 石垣成良
昭和37年10月荒川区東尾久生まれ。荒川区立赤土小学校、第九中学校、都立池袋商業高校卒、日本軽金属株式会社入社。平成23年荒川区議会議員初当選。現区議会副議長。荒川区保護司、尾久消防団班長、荒川区俳句協会・盤巻会会員。



松田ともこ 公明党公認

毎週「くに子ニュース」をお配りし、朝の駅前ごあいさつも37年間続け、多くのご要望を区政に届けてきました。暮らしの大変さに寄り添い、主役である区民の声を区政に届ける大切な活動を続けさせてください。

子育てから介護まで暮らしの相談は「くに子」
(プロフィール)
1950年中央区生まれ。荒川区内の私立保育園で保育士として8年間勤務。87年から区議連続9期。その間、多くの要求運動を呼びかけ実現に尽力。現在、区議会福祉・区民生活委員理事。観光・文化推進調査特別委員長。
(私の約束)
コロナ、物価高騰から区民を守る区の独自支援を求めます
保健師の増員などで保健所の強化を
介護保険料・国保料・後期高齢者保険料の負担軽減を
補聴器購入助成の拡充を
区立幼稚園の廃園計画見直しを
高齢者や一人親への家賃助成制度を
ジェンダー平等の推進、多様性尊重を
0歳児のオムツ宅急便を実現します



日本共産党 西藤くに子

女性議員最年少！平成2年生まれ
難病とともに生きるがんサバイバー
暮らしの安全と区民の命を守ります
2期目の挑戦!!!

- 7つの重点政策
難病のある方も障害のある方も暮らしやすい街
予防医療の推進
がんから区民を守る
動物にも優しいあらかわ
安心・安全あらかわ
若者世代・現役世代にも還元あるあらかわ
魅力あふれる街あらかわ



夏目亜季

荒川をもっと素敵な街に
生まれ育った街に全力投球

- 三河島再開発事業を進めスポーツセンターの建設
日暮里駅南口紅葉橋の付け替えとバリアフリー化
西日暮里再開発の推進、魅力ある商業施設の誘致
実効性のある子育て支援
老朽化した校舎の改修、計画的建て替えの推進
防犯カメラを整備、犯罪のない街に
障害をお持ちの方の生活支援、グループホーム整備



もぎ弘 69歳
自由民主党

経験と実現力 教育界出身

小さな声を区政に届ける
3期12年間、区民相談4800件、本会議の一般質問15回。多くの皆様の声を区政に反映することができました。教員時代からずっと現場主義。これからは「小さな声を聴く力」を信条に、荒川の未来のために全力で走ります！

- 主な実績(一部)
1期目 2011-2015
2期目 2015-2019
3期目 2019-2023
★区立小中学校に生徒各1台のタブレットパソコン導入
★尾久地域に高齢者見守りステーション増設
★区立全小中学校の体育館にエアコン設置
★尾久初空襲イベントをゆいの森で実現
★都電・小台停留場の歩行者青信号時間を延長
★区立小中学校・幼稚園の給食費無償化を実現
★都電・小台停留場の歩行者青信号時間を延長



きくち秀信
ひでのぶ
公明党 45歳

働かずに安心して子育ての出来る荒川区

子どもと手をつないで遊べる。完全手ぶら登園の実現！オムツはもちろんのこと。着替えなども！◆大阪市で実施している施設助成事業を参考に、公教育以外の遊や習い事に関するクーポンの支給、成長期における中学生の制服や体操着などのルールを見直し、リユースの仕組みづくり。

子ども達が自ら考え、選択・行動できる教育体制
◆幼稚園や保育園での就学前教育について、学習面だけでなく体力・体幹・身体機能の向上への取り組み。◆中学校の部活動を外部委託し、教員の働き方改革を推進...

人生100年時代における、高齢者の居場所づくり
◆幼児を預かる「保育園」ならぬ、高齢者の居場所としての「保育園」の構築。◆料理を作る時間がない子育てで家庭に、代わり料理を作るシルバーを派遣する試み。

山田はるみ
日本維新の会 公認
プロフィール: 1981年7月生まれ41歳 南千住在住
経歴: 慶応義塾大学 経済学部 卒業
衆議院議員秘書、会社役員、障害者就労移行支援事業所職員を経て、2019年の荒川区議会議員選挙で初当選、現在1期目



山田はるみ
日本維新の会 公認

ひとりひとりの 立憲民主党

声をカタチに。私、久家しげるに託してください。

アフターコロナの新しい荒川区へ

4年前の初当選以来、その大半をコロナ禍で過ごす中で、改めて助け合いの気持ちと人との人情味あふれる地域性を活かし、子供からお年寄りまで誰もが安心して暮らせるための、そしてアフターコロナを見据えた新しい荒川区を皆さんとともに築いてまいります。

- 久家しげる重点政策
1 子育てや親の介護を担う現役世代の負担を軽減するための支援体制の充実をはかります。
2 子どもの貧困対策や居場所づくりをすすめて、地域社会で子どもを健全に育む環境をつくりまします。
3 就職氷河期世代の方たちへの就労サポートや、引きこもりからの自立支援を行う体制を整備します。
4 荒川区のもつ良さを活かした観光施策を推進し、地域経済の活性化と賑わいを創出します。
5 都電沿線・公園・街なか花壇に四季折々の植物を植え、荒川を花と緑の溢れる街にします。



久家しげる
立憲民主党 公認

出合いを大切に

かつて新鮮な苦戦、区政に強く選挙に弱い男

- 斉藤の提案・プランで実現できたこと
○あらかわ遊園を大改修しようと提案し、ほぼ斉藤プランで実現！
○宮前公園を作ろうと説得を続け23年、実現！
○ゆいの森あらかわを作ろうと提案し説得を続け、20年で実現!!
○女子医大移転後の新病院誘致にゼロから関わり実現。発達障害の診察にも対応。
さらに徹底的に続けていくこと
○区民の命を守る！徹底的な巨大地震等対策はまだ道半ば
○私立保育園の応援団長として区立との行政支援の格差解消へ
○15年以上前、ふれあい館制度を提案し決定。現在15館開設。あと5館！



自由民主党 公認
斉藤やすのり
私たちが区議の仕事は、結果・成果が全てです。いかにして良い結果を出すか、です。

議会活動と出産・子育てにがんばった4年間。自らの体験から、子どもを育てる環境や保育士さんの処遇など改善を求めてきました。生まれ育った南千住みなさんの声と願いでより良いまちにしたい。ぜひ二期目ががんばらせてください。

南千住から住民の声と願いで区政を動かします
(プロフィール) 1982年南千住生まれ。二塚小、南二中、都立北園高、和光大。2004年沖繩へ転居。2011年母親の看病のため帰京。書店勤務を経て、2019年から区議1期、その間に初出産。現在、区議会総務企画委員会理事。
(私のお約束)
○介護保険料、国保料など引き下げを
○在宅介護と介護施設の整備拡充を
○保育園・幼稚園をもっとゆたかにし、三瑞小学童クラブを増設します
○父親も参加しやすい乳児検診など保健所を充実します
○区内業者の住宅リフォームに助成を
○区立幼稚園などの廃園計画見直しを
○安い公的住宅増設で防災対策促進を
○JR南千住駅に北口開設を



日本共産党 公認
相馬ゆうこ

竹内あきひろ 4期目へチャレンジ

未来へつなぐあらかわビジョン

- 1 荒川のまちをデザイン
★重度障がい者の自立支援の強化
★マンション防災の強化
★小中学校児童生徒に防災ヘルメット配備
★ペット防災の強化
2 子育て環境をデザイン
★こどもの遊び場の充実(インクルーシブ公園・プレーパーク推進)
★子ども食堂やフードパントリーへの支援
3 高齢者の暮らしをデザイン
★バリアフリーのまちづくり
★見守りサービスの拡充
★一人暮らしの高齢者の居場所づくり
★介護サービスの充実
4 地域活性化策をデザイン
★スケートボード練習場「スケートパーク」の整備
★自転車のまちあらかわ(自転車を活用したまちづくり)
★ポート拡充と広域利用の推進(事業者間の連携推進)



都民ファーストの会 公認
竹内あきひろ

議員報酬 (32人・予算書より)

年間 3億6,353万円
(議員1人 1,136万円)
荒川区人口 215,543人
1人あたり 1,686円
上記を目にする私達は納得いく選択が出来ますでしょうか？納得する力を得るには情報公開が極めて有効です。HP 街頭演説ライブ配信中



情報公開民主党
前田真司
47歳

私は40年間、日暮里駅前などで宣伝を続け、ニュースを発行し、住民要望を区政に届けてきました。この4年間も駅前再開発の見直しを求め、障害者支援施設の新設を実現。引き続き、区民の願い実現へ働かせてください。

安全で住み良いまちへ 引き続き努力します
(プロフィール) 1951年日暮里生まれ。真土小・日暮里中出身、高校時代から若者サークルのリーダーとして活躍。1983年から区議連続10期。その間、日暮里駅のバリアフリー化などに尽力。現在、区議会総務企画委員会委員長。
(私のお約束)
○コロナ、物価高騰から区民を守る区の独自支援を
○西日暮里駅前・三河島駅北地区再開発を見直し、防災のまちづくりを
○保健所の増員などで保健所強化を
○介護保険料、国保料など引き下げを
○補聴器購入助成の拡充を
○区立幼稚園の廃園計画見直しを
○都補助92号線は見直し廃止を
○男女平等センターの機能強化を



日本共産党 公認
小島和男

『子育て罰』から、子育てにもっと優しい荒川へ

- 子育て政策
01. スマホで完了(区役所手続)・子育て相談窓口をワンストップで！
02. あらかわ遊園『区民デー』(9/3無料)創設へ
03. 子ども・教育施策「義務教育無償化」「所得制限撤廃」へ
子育てで世代支援を最優先
少子化が喫緊の課題です。荒川区では子育て支援策があり様々な施策を実行しています。2015年日経DUALと経が行った調査では共働き子育てしやすい街ランキングで荒川区がNo1となりました。2022年では21位。調査では自治体数、調査内容が違い単純比較はできませんが、まだまだ、手続簡素化、相談窓口一本化などを提案・実行します。
障がい者の方など
マイノリティの方への支援
私は5年前にも倒産してしまいました。手術4回入院半年で退院しましたが、仕事に復帰するのに2年かかりました。会社には感謝です。因ら自分自身が社会ではマイノリティとなりました。私の叔母は障がい者でした。その叔母が仕事を始めた時、生き生きとした顔が忘れられません。障がい者の方やLGBTの方への理解を深め、偏見なく仕事ができるように、仕事マッチングを立ち上げます。



国民民主党 公認
大月たけひろ

自立と協力の幸せな社会を目指して

荒川の明るい未来の戸をあける
明戸まゆみ
荒川区のみなさまの夢の実現の応援団になって、区民の幸福のためにより良いまちづくりを提案します。
こんな荒川区にしたい！
●子どもが元気に遊び学べる環境をつくりまします
●女性の人生応援します
●協働のまちづくりを推進
●体操・ヨガで健康増進
●中小企業・商店街を元気に
●年をとっても安心して暮らせる荒川区をつくりまします
●健康な歯で長生き
●災害に強いまち
実現しました！
●区民協会の子育てで、アートのイベントの助成金創設
●病児保育の設置
●日暮里駅前地区の子ども自然体験活動
●商店街活性化策等々、地域の身近な問題を積極的解決しました！
あらかわ大好きNEWS
http://www.akedo.jp/



自民党
明戸まゆみ

共に学ぼう、繋ごう “あらかわ”

“3つの重点政策”
1 “共有” あらかわ
多世代が一緒に住む豊かな街・あらかわ 子どもも大人も繋がって共に互いを育む仕組み作りを推進します
2 “健康” あらかわ
病気になる前から治す医療から“病気になるない為”の医療へ安全な食から始める健康と免疫力の向上を目指します
3 “安全” あらかわ
多様なコミュニティを繋げて助けあう「町づくり」防災意識の醸成を促進します
“参政党の重要政策”
1 子どもの教育
学力より自ら考え自ら学ぶ力を育てる教育を目指す
2 食と健康 環境保全
化学的な物質に依存しない食と医療の実現
環境の環境の適応
3 地域をまもる
人のきずなと生きがいを感じて追及できる地域づくり
参政党アドバイザー 武田 邦彦 私たちも推薦します！
参議院議員 神谷 宗幣



参政党 公認
益野はつえ

荒川区生まれ、荒川区育ち 32歳

次世代に誇れる政治を！
子育て 子育てを真に支える区政の実現！
●潜在的待機児童の解消を目指します。
●希望する学童に入れるよう環境を整備します。
●保険適用学童外への不妊治療などの独自の支援を行います。
動物愛護 犬猫殺処分ゼロを荒川区から！
●保護や譲渡を進めるために、東京都の助成金を利用可能にします。
●学校などでペット飼育や動物愛護について学ぶ機会を設けます。
●屋外で暮らさなければならぬ猫を減らすために、繁殖抑制活動や地域猫活動への支援を拡充します。
地域・環境 暮らしやすい荒川区を目指して！
●密閉型喫煙所の整備と、喫煙禁止エリアでの注意喚起の強化を行います。
●南千住プロギングを更に推進し、ゴミのポイ捨てゼロ荒川区を目指します。
●表現の自由やパートナーシップ制度などに積極的に取り組みます。
宮本しゅんまのプロフィール
1990年10月19日生まれ32歳。小台保育園 / 荒川区立尾久小学校 / 荒川区立第九中学校 / 都立立西高校 / 東京大学法学部卒業 / 東日暮里保育園で臨時職員としての勤務経験 / 荒川区で屋外ネコの繁殖抑制団体を立ち上げ / 荒川区子ども囲碁教室講師 / 囲碁六段 / 剣道二段



宮本しゅんま
32歳

★かえよう荒川区!★

- 1 公平・公正な荒川区へ
 - すべての情報の公開(個人情報除く)
 - マイナンバーカードの完全な普及
 - マイナンバーカードへの自由参加の確保
- 2 真の安全・安心の荒川区へ
 - 生活道路の電線地中化の推進
 - 救急技能の区民への普及
 - 自殺のない荒川区へ
 - 自殺のない荒川区へ
- 3 誰一人取り残さない荒川区へ
 - 将来の宝である子供たちの教育機会均等
 - 子ども食堂の拡大・充実及びフットロー
 - 荒川区独自の教育基金・奨学金等確立
 - 一人住まい家庭の公的フットローの義務化
 - 障害者・難病者への対応の充実化

プロフィール

1957(昭和32)年5月8日荒川区西尾久に生まれる。区立尾久西小・区立七中・都立江北高・駒澤大学法学部法律学科を卒業。紳士カジュアルウェアメーカー・映像機器システム企画販売・精密機器パーツメーカーの各営業を計15年務めたのちタクシー運転手となる。2018年4月より労働組合書記につく。2022年5月定年により退職。
『立憲民主党』において政治活動を始めるが2021年の衆議院選挙において『れいわ新選組』代表の山本太郎氏の政治理念・政治活動に共感し2022年2月より『れいわ新選組』で再始動する 無所属



かわせやすのり

みんなが安心して住める街!! 未来への責任をもって区政に取り組みます

《なみき一元の推進する政策》

- ★災害に強い街づくり。震災・水害対策の強化
- ★高齢者施策の充実・補助給付等の強化
- ★子育て支援の強化・小中学生の教育環境向上
- ★商工業の活性化 ★スポーツ・健康施策の推進
- ★これら基本政策のほか、ブックポスト、シェアサイクルポートの増設。荒川区のDX化推進・公金支払いのキャッシュレス化等新たな時代に対応した政策に積極的に取り組んでまいります。

なみき一元のプロフィール	荒川区生まれ・中央大学法学部卒業 衆議院議員秘書を経て 平成33区議会議員選挙当選 平成14年・28区議会議員 自民党荒川区支部幹事長 荒川区バトン・チア連盟会長	荒川区柔道整復師会顧問 荒川区柔道会理事(講道館6段) 荒川区ホタルを育てる会副会長 元第四峡田小学校PTA副会長 趣味: スポーツ・ランニング (2021年フルマラソン33.5達成)
--------------	--	---



なみき一元

都民ファーストが変える! 32歳 可処分所得を増やし、皆様の生活に潤いと彩りを!

私は、地元千代田に生まれ、32年間荒川区で過ごしてまいりました。2019年には統一地方選に挑戦しましたが、一歩及ばず。2020年の新型コロナウイルス感染症を受け、改めて、このように困難な状況下で奮闘しては来なかったと、悔しさを覚えました。コロナの影響で仕事もなくなりました。収入も減ってしまいました。一方で、生活費はかさねていく一方です。収入も減っていき、生活費もかさねていき、生活が苦しくなりました。アフターコロナの地域経済と皆様の生活を元気づけようとする考え方を積極的に提案させていただきます!

花沢あきのぶが掲げる4つのファーストを紹介します

- 子育てファースト: 結婚・出産・子育て・教育にかかる費用をゼロに!
- ワーカーファースト: 前職・副業等、区民の「働く」を支援します!
- ヘルスファースト: 介護・医療等のDXを推進!
- コーチャーファースト: 高齢者についてわかりやすく発信します!



花沢あきのぶ

習い事補助金と若者減税で荒川区を元気に!

私は、荒川区民の生活をより良い物にするため、習い事補助金と若者減税の導入を提案します。これによって、近隣の台東区や足立区ではなく荒川区に住むという選択肢を増やし、人口を増やし、財源を増やし、福祉を向上させることができると考えています。

習い事補助金
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、習い事補助金を導入します。具体的には、子どもが通う習い事の費用の一部を補助することで、経済的な負担を軽減し、子どもたちのスキルアップを支援します。また、補助金を受けることで、習い事の種類も広がり、子どもたちの将来に繋がるスキルや知識を身に付けることができます。

若者減税
若者の定着を促進するため、若者減税を導入します。具体的には、10代から30代の若者が住民税を納付する際に、所得税額に応じて減税することで、若者が荒川区に住み続けるための経済的な負担を軽減します。さらに、若者が荒川区に住み続けることで、地域経済の活性化に繋がり、福祉につながる財源の増加に繋がります。これらの政策によって、荒川区に人口を増やし、財源を増やし、福祉を向上させることができます。岡野げんきは荒川区の未来のために、力を尽くして取り組んでまいります。



岡野げんき 32歳

ずっと住んできたからわかる!「荒川今昔物語」を、これからは皆様とともに紡いでゆきたい!

愛ある『おせっかい』があふれるまちへ 子育て・仕事・介護 地域で支え合う荒川区!

若林ゆきの目指すミライと3つのおせっかい

- 1 子育て: 育児や家事の悩み、お母さんが一人で抱えきれないか? 地域で子育てを見守ってほしい。地域で子育てを見守ってほしい。地域で子育てを見守ってほしい。
- 2 防災: いざというとき一掃に頼る地域の力。いざというとき一掃に頼る地域の力。いざというとき一掃に頼る地域の力。
- 3 介護: 高齢者の生活を支えたい。高齢者の生活を支えたい。高齢者の生活を支えたい。



若林ゆき 44歳

福祉・介護のプロ 社会福祉士/介護福祉士/精神保健福祉士の資格保持 やるき・やくだつ・やっぱり山口!

福祉系3大国家資格を保持する唯一の区議会議員として、福祉・介護や子育て・物価高対策など、1期4年で2500件以上の相談を受け解決してまいりました。「誰もが安心して暮らせる荒川」を築くため、誠心誠意走り抜けてまいります。

任せられる実現力。1期4年の実績

- 物価高対策の実績: 電気ガス・ガソリン代の軽減、区立小中学校給食費無償化
- 子育て支援の実績: 医療費無償化(高3生世代まで)、保育料無償化(0-2歳児 第2子まで)
- 生活・福祉の実績: 都市型型費老人ホーム拡充、LGBT当事者の投票所での配慮促進
- 防災対策の実績: 木造住宅密集地域の不燃化促進、水害時の浸水対策推進

子どもや若者が輝く荒川 スクールカウンセラーの増員や若者の就労支援体制を一層充実させます。高齢者や障がい者にやさしい荒川 認知症対策の強化や家庭介護を担う方の負担軽減の推進。障がい者支援として「障がい者居住支援協議会」を設立します。安心・安全で暮らしやすい荒川 さらなる物価高対策として国や都と連携し「地方創生臨時交付金」を最大限活用します。空き家・空き地対策を推進します。



山口幸一郎

新しい荒川を創る! 子どもたちのために 30年先の荒川づくり

● 6m道路を大幅整備 ● ヤングケアラ一条の木密地域の解消! ● 区内交通網の整備 ● あらかわDX! ● 永久水利の整備 ● 再生可能エネルギー促進 ● 区立小・中学校の建て替え、給食費無償化 ● 荒川区の名称変更

プロフィール

- ▶ 昭和50年2月23日生まれ ▶ 荒川区私立幼稚園等父母の会連合会会長
- ▶ 荒川区立第七峡田小学校 卒業 ▶ 荒川区立小学校PTA連合会会長
- ▶ 青山学院大学法学部公法学科 卒業 ▶ 荒川区立第四峡田小学校PTA会長
- ▶ 参議院事務局 勤務 ▶ 荒川区立ライオンズクラブ 理事
- ▶ 衆参国會議員 政策担当秘書 ▶ 荒川消防団第六分団 所属
- ▶ セールスフォース・ジャパン 勤務 ▶ 荒川区国際交流協会理事
- ▶ 荒川区都市計画審議会 区民委員 ▶ 荒川区国際交流協会理事

ホームページ http://ishibashinaoki.tokyo メール info@ishibashinaoki.tokyo



石橋なおき 48歳

小さな「声」を「カタチ」に。 森本の挑戦!

森本の実績(代表的なもの)

- 子育て・教育: 学校でのオンライン授業を推進、医療的ケア児の通学を支援
- 防災・減災: 避難所となる学校体育館にエアコン設置、24時間営業のコンビニにAED設置
- 健康・福祉: 特定校診で内視鏡胃カメラの導入、都市型型費老人ホームの拡充

給食費無償化に挑戦し実現しました。子育て負担の軽減等に全力で取り組みます。

予約型の乗り合いワゴンタクシー(仮称:チクタク)の導入に挑戦します!

水害対策、防災・減災対策をさらに推進します。



森本たつお

幼稚園から高校まで ずっと休まず皆勤賞 元気と真面目が取り柄です

これまでの実績(いくつか)

- 小学校の給食費を無償化に実現
- 区立小中学校のトイレ全面改修
- 新型コロナ後の新病院での区内感染者の優先入院の実現
- 女子医大移転後の新病院での区内感染者の優先入院の実現
- 幼稚園と保育園の無償化から高校生までの医療費の無償化
- 小中学校の英語と金銭リテラシー教育の推進
- フロアリングとアクセシビリティ教育の推進
- コロナ感染対策として小中学校に水筒を入れるための冷水器を設置
- 子育て支援として、妊婦から出産・育児の支援強化
- 高齢者の自立支援のための支援強化
- 小規模事業者経営支援の強化(対象事業所拡大と内容充実)
- 商店街活性化として、小規模事業者の集客促進と発行
- 尾久駅の利用促進として高崎線と手稲線と東横線を直通
- 荒川遊園地を、観覧車のスケルトンコンクリートで雨天時でも利用可能に
- 区民の安全確保を目的とした防犯カメラの設置

経験と実績で 安心安全な荒川区へ



中島よしお

投票日 4月23日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

6期24年、引き続き区民とともに福祉と平和を守るため全力つくします

(プロフィール) 1955年東尾久生まれ。赤土小・九中・足立高校を経て淑徳大学社会学部卒。公立学童クラブ指導員後、95年から区議6期、現在、区議会文教・子育て支援委員会副委員長。党区議団長。

(私のお約束)

- ◎ コロナ、物価高騰から区民を守る区の独自支援を
- ◎ 西日暮里駅前再開発を見直し、防災・福祉のまちづくりを
- ◎ 保健師の増員などで保健所強化を
- ◎ 介護保険料、国保料など引き下げを
- ◎ 補聴器購入助成の拡充を
- ◎ 区内業者の住宅リフォームに助成を
- ◎ 男女平等センターの機能強化を

岸田「大軍拡」一、対話の外交で戦争の心配ないアジアを



小林行男

誇れる日本を荒川区から! 正直者が馬鹿を見ない社会を

一人会派の機動力を活かし、マスコミや広範な世論の後押しを得て、五期二十年間で多くの課題を議論の俎上に載せ、結果を出しました。

- 議員定数を32人から24人へ削減
- パチンコ店に大規模課税 新規出店禁止を
- 児童虐待ループを阻止 カウンセリング全件実施
- 弱者に手をさしのべ、不正を許さぬ福祉に
- 朝鮮学校への補助金廃止
- 男女の特質の違いを踏まえた施策を
- 外国人の流入抑制策として住民登録負担金導入
- 防災まち造りに公の権限強化を
- 地下シェルター設置を
- カルト・反社会団体と癒さない政治を!

直通TEL 090-1432-9069



小坂英二

